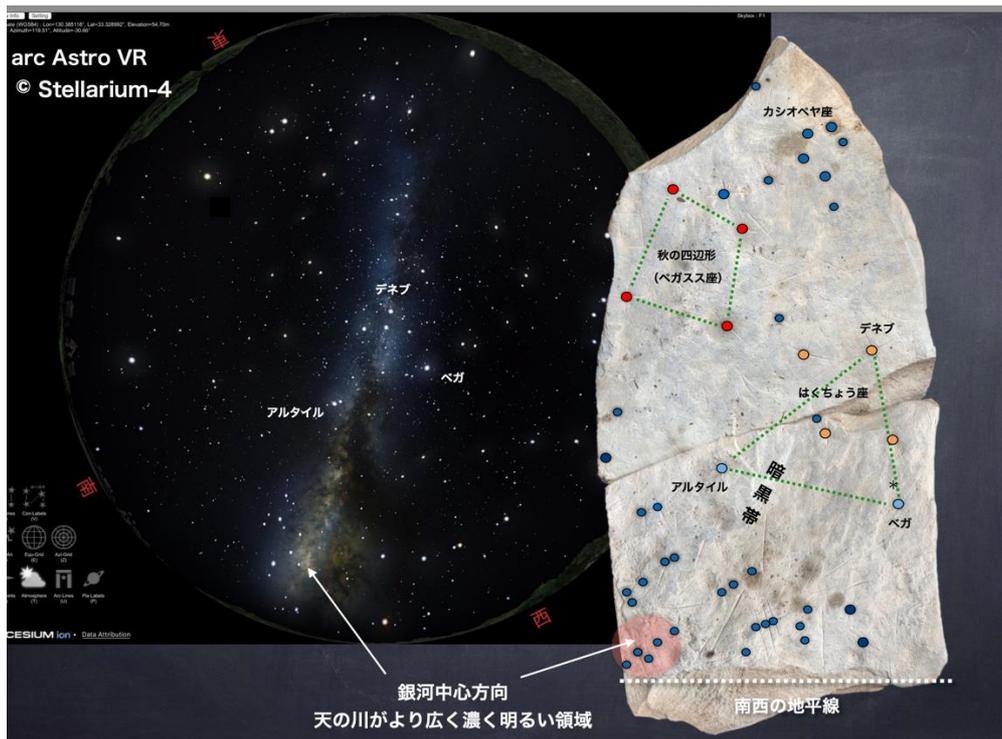


第 10 回 考古天文学会議

予稿集



2024年12月14・15日

吉野ヶ里歴史公園多目的ホール

第10回考古天文学会議（吉野ヶ里歴史公園多目的ホール）

プログラム

第1日目 12月14日（土）14:00～16:45

14:00～14:05（5分） 北條芳隆（東海大学）「趣旨説明」

14:05～14:35（30分） 渡部潤一（国立天文台）

「天保年間におけるアンドロメダ座流星群の古記録の発見」

14:35～14:50（15分） 岩城邦典（science Node）

「arc Astro VR で吉野ヶ里遺跡の箱式石棺墓を再現する」

休憩（15分）

15:05～15:25（20分） 吉田二美（産業医科大学）「アジアの銀河ーアジアの星物語りからー」

15:25～15:55（30分） 北條芳隆「葬送のコスモロジーと弥生文化の十文字刻み」

15:55～16:10 (15分) 高田裕行 (国立天文台) 「明日提示する復元案予告」

16:10～16:45 (35分) 質疑応答

第2日目 12月15日 (日) 10:00～15:00

10:00～10:05 (5分) 北條芳隆 「経緯説明」

10:05～11:05 (60分) 淵ノ上隆介 (佐賀県文化課文化財保護・活用室)

「吉野ヶ里遺跡の石棺墓に刻まれた線刻」

11:05～12:05 (60分) 岡林孝作 (奈良県立橿原考古学研究所)

「箱式石棺研究上の視点－普遍性・階層性・系譜をめぐって－」

休憩 (55分)

13:00～14:00 (60分) 高田裕行

「吉野ヶ里遺跡箱式石棺墓の蓋石に刻まれた十文字の解釈」

14:00～14:30 (30分) 文献史学班からのコメント

14:20～15:00 (40分) 質疑応答と討議

15:00 閉会